

テトラ インタンクフィルター IT-20 取扱説明書

- このたびは、テトラ インタンクフィルター IT-20をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- 正しく安全にお使いいただくため、使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、十分に理解してからご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、必要なときお読みください。

安全にお使いいただくために

お使いいただく前に、取扱説明書をよく読み、ご理解いただいでからお使いください。誤った使い方は、人、動物、財物の重大な事故につながる危険があります。

警告

感電事故を避けるためにお守りください。

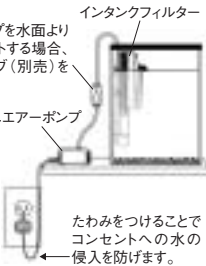


- 始動する前に必ず水漏れチェックをしてください。
- 水の中に手を入れるときは、必ずプラグを抜いてください。
- ミニエアーポンプが濡れたときや故障のときは、直ちにコンセントからプラグを抜いてください。
- セット、点検、掃除、移動のときはプラグを抜いてください。
- 濡れた手で、プラグの抜き差しをしないでください。
- 強い衝撃を加えたり、落としたりしてはいけません。
- 幼児、子供のいたずらや、接触転倒などに十分ご注意ください。
- 子供が使うときは、大人が立ち会うようにしてください。
- 改造して使わないでください。
- ミニエアーポンプを水中に落とした場合、電源を切ってから取り出してください。

注意

火災・漏電事故を避けるためにお守りください。

- 電源はAC100ボルトの専用コンセントをお使いください。テーブルタップ(延長コード)の使用は避けてください。
- コンセントのプラグやコードに埃(ほこり)が被らないようにしてください。
- プラグを差し込むときは、隙間が出来ないように、しっかりと押し込んでください。
- 水滴や飛沫がプラグやコンセントを濡らさないようご注意ください。
- 痛んだコードは、湿気や水滴により火災をおこす恐れがありますので使用しないでください。
- プラグの刃の部分、刃と刃の間の汚れは定期的に取り除いてください。
- 電源コードを加工したり、ご使用の際にたばねたり、柱に打ちついたりしないでください。
- 水がコードを伝わってコンセントを濡らすと火災、感電の原因となります。水が侵入しないように、コンセントより低い位置にコードのたわみをつけるようにしてください。(右図イラスト参照)



注意

本体による事故や故障を避けるためにお守りください。

- テトラ インタンクフィルターにはストレーナーを必ずセットしてご利用ください。セットしないで使用すると目詰まりの原因となります。
- 必ず、水槽に水を入れてから各製品の電源を入れてください。
- 本体を洗浄するとき、せっけん、洗剤を使用しないでください。
- ストレーナーの網目より小さな魚や砂は、フィルターに吸い込まれることがありますのでご注意ください。
- テトラ インタンクフィルターは観賞魚飼育水槽フィルターです。それ以外の目的で使わないでください。
- 屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 正しい電源電圧周波数で使用してください。
- 水槽の水位に注意してください。
- 適合水槽は魚種、魚の数、環境によって変わりますのでご注意ください。大型魚など、特にパワーを必要とする場合は大きめのフィルターを使用してください。
- 器具を本来の目的以外に使用しないでください。推奨されている製品もしくは当社製の付属品以外のものを接続すると、危険な状態になる場合があります。
- 0度以下の条件にさらされる可能性のある場所に水槽を設置したり、保管したりしないでください。
- 作動前に、水槽にセット器具がきちんと設置されているか、水漏れがないか確認してください。
- コードは、つまづいたり、引っ張られたりすることがないように取り付けセットに注意してください。

テトラ製品のお取り扱い方法・お手入れ方法・修理その他で不明な点は、機種名をご確認の上、お買上げの販売店又は弊社にご相談ください。

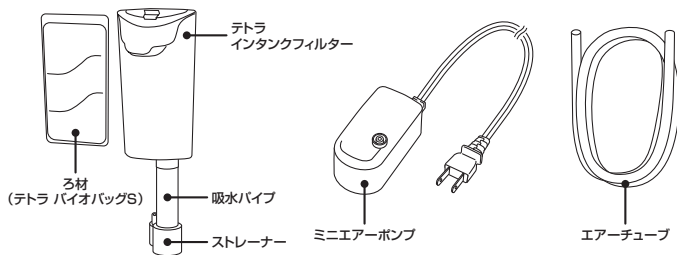
(弊社商品相談窓口) テトラ インフォメーションセンター

- 電話受付時間：月～金曜日 午前 10:00～12:00 午後 2:00～5:00 (祭日は休業いたします)
- 電話番号：03-3794-9977
- お手紙の受付：(随時)宛先：〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アル伊藤ビル

テトラ ジャパン株式会社 テトラ インフォメーションセンター 行

情報がいっぱいのおテトラ ホームページをご利用ください。 www.tetra-jp.com

セット内容



ミニエアープンプとテトラ インタンクフィルターのセット方法

① バイオバッグSをセットします

インタンクフィルターのカバーを持ち上げて開けます。専用ろ材(バイオバッグS)を袋から出し、水道水で軽くすすぎ、幅の広い方を上にしてフィルター本体に挿入します。



② ミニエアープンプ、インタンクフィルターをエアチューブで接続します

エアチューブを、インタンクフィルター吸水パイプのエアチューブ連結部と、ミニエアープンプにしっかりと接続します。



③ フィルターを水槽にセットします

水槽内面に吸盤で取り付けてください。(注：フィルターの出水口は、水面と同じ高さにしてください。また、吸水パイプの吸水口と底面の砂利とは、最低1~3cmの間が開くように設置してください)

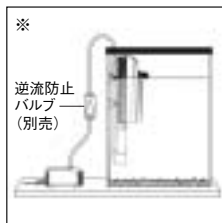
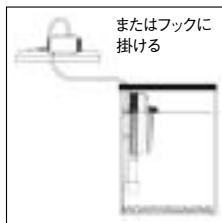
※キスゴムはインタンクフィルター本体の突起部分に取り付けてご利用ください。



④ ミニエアープンプの設置位置

水槽からミニエアープンプに水が逆流するのを防ぐため、ミニエアープンプを水槽水面よりも高い場所に置いてください。水槽内に落下する危険のある水槽の真上等には置かないでください。

※ミニエアープンプを水面より低い位置にセットする場合は、逆流防止バルブ(別売)のご使用をおすすめします。



⑤ コンセントにたわみをつけます

ミニエアープンプのコンセントを差し込みます。このとき電源コードとエアチューブは水切り用のたわみを設けてください。

(「安全にお使いいただくために」をご覧ください)



ミニエアープンプとテトラ インタンクフィルターのお手入れ

① バイオバッグSの交換

専用ろ材は、少なくとも2週間に1度を目安に交換してください。魚を多く飼育している場合は、必要に応じてその都度交換してください。専用ろ材(バイオバッグS)を交換するには、まずミニエアープンプのコンセントを抜いて水の流れを止めてください。古い専

用ろ材を新しいものに交換したら、コンセントを入れてください。また、バイオバッグSの交換と水替えは、水質の急変による魚の死亡を避けるため、同じタイミングで行わず、1週間程ずらしてください。

② 魚病薬使用時の注意

魚病薬を投与する際は、専用ろ材(バイオバッグS)を抜いてください。専用ろ材(バイオバッグS)が薬剤を吸着してしまうことがあります。

③ ミニエアープンプ、インタンクフィルターのそうじ

ミニエアープンプの外側は、濡れた布で拭いてください。インタンクフィルターとミニエアープンプのお手入れの際は、必ずミニエアープンプのコンセントを抜いてください。また、決して石鹸・洗剤では洗わないでください。

別売ろ剤

テトラ バイオバッグS(2個入)

テトラ インタンクフィルター専用交換ろ材
生物・吸着・物理ろ過を実施します。

